

# 機械式立体駐車施設に係る 海外展開の取組について

公益社団法人  
立体駐車場工業会

2018. 2. 28



Japan Parking System Manufactures Association Incorporated



公益社団法人 立体駐車場工業会 0

## ○2017年アジア都市交通と駐車場整備事情調査

- ・ ミャンマー・ヤンゴン市
- ・ ベトナム・ホーチミン市、ハノイ市

## ○機械式立体駐車設備に関する国際交流会議

- ・ 中華民国立体停車場協会（主催）
- ・ 中国重型機械工業協会
- ・ 日本立体駐車場工業会
- ・ 韓国停車安全技術院



Japan Parking System Manufactures Association Incorporated



公益社団法人 立体駐車場工業会

1

日本の機械式立体駐車施設の普及等を目的として、ミャンマー・ヤンゴン市、ベトナム・ホーチミン市、ハノイ市における行政部局との情報交換及び現地における駐車実態調査を行った。

## I. ミャンマー・ヤンゴン市調査

1. 調査日：2017. 10. 23 (月)
2. 調査団員：立体駐車場工業会 石丸会長他会員11名
3. ヤンゴン市出席者：マウ マウ ソー市長他6名
4. ヤンゴン市長より
  - ①高さ制限があり、背の高い設備は好ましくない、またヤンゴン市内では徐々にスーパーやビルに駐車場を設ける政策を行っている。
  - ②日本のビルの様に、地下2階程度の駐車場の推進を図りたい。また市街地は開発困難なため、空きスペースへ機械式立駐が有効と思う。



ヤンゴン市庁舎における情報交換



ヤンゴン市内・機械式立体駐車設備の視察



## II. ベトナム・ホーチミン市調査

1. 調査日：2017. 10. 24 (火)～25 (水)
2. 機械式立体駐車設備に関する産業発展・拡大交流会 (24日、現地企業)
  - ①ホーチミン側出席者：S & K建築設計コンサルタント・グエン社長など建設会社等6社9名
  - ②海外展開の初めての試みで、現地企業に日本の機械式立体駐車設備についてPRできる機会を得た。
3. ホーチミン市との情報交換 (25日、ホーチミン市庁舎)
  - ①ホーチミン市出席者：グエン バン トァン 交通運輸局計画・投資部長他5名
  - ②地下鉄等の工事が2020年以降始まり、駐車場のニーズがますます高まる。この設備の設置が有効な手段ということは理解した。今後は地下に設置する駐車場の促進を行っていきたい。



ホーチミン市現地企業へのプレゼン



ホーチミン市庁舎における情報交換



### Ⅲ. ベトナム・ハノイ市調査

1. 調査日：2017. 10. 26 (木)
2. ハノイ市出席者：アティー交通運輸局企画部副部長他2名
3. ハノイ市より
  - ① 駐車場スペースは、自動車数全体の8%程度、残りの90%以上の自動車が路上か空き地に止めている事になる。
  - ② 駐車場建設企画案では、地下式と二多段式が優先されている。
  - ③ ハノイの乗り物の80%は日本製。乗り物に限らず日本製は好まれる。整備をどのように進めていけばよいかについて、協力をお願いしたい。



ハノイ市庁舎  
における情報  
交換



ハノイ市内・  
機械式立体駐  
車場（会員企  
業製）の視察



中華民国立体停車場協会の定期年次総会：（午前の部）「次世代機械式駐車設備と安全基準」に関する国際交流会議と（午後の部）定期年次総会が開催された。特に「次世代機械式駐車設備と安全基準」について中華民国、中国重型機械工業協会、韓国停車安全技術院の各国から、今後の技術開発の方向性や安全性確保に向けた技術基準等の報告が行われ、有意義な情報交換の場を得た。

1. 開催日：2017. 9. 8 (金)
2. 報告者：
  - ① 中華民国交通部長、内政部長、立体停車場協会理事長
  - ② 中国重型機械工業協会、日本立体駐車場工業会  
韓国停車安全技術院



国際交流会議  
の意見交換



中華民国協会員  
による質疑

